

教育・育成

教育活動を通じて個性を育み、 より豊かな人格形成を目指します



カワイ音楽教室

カワイ音楽教室では、子どもたちの興味の芽を大切にし、素直に表現する感性を育てるため、音楽教室を中心にさまざまな教育活動を展開しています。

教育の理念

カワイ音楽教室の理念は音楽「を」学ぶのではなく、音楽「で」学ぶこと。ただ単に技術を習得して「うまく」なることだけを目的とせず、各コースの表現活動を通して個性を育み、より豊かな人格形成を目指します。

personality & harmony



KAWAI MUSIC SCHOOL

カワイは音楽を通じて、一人ひとり
かけがえない個性 (personality) を導きだします。
そして、おたがいの個性を尊重しあう中から、
他人 (ひと) と心を通わせ心を共振 (harmony)
させる喜びを創りだします。

カワイ音楽教室

カワイ音楽教室は、音楽文化の普及を目指して 1956 年 (昭和 31 年) にスタートしました。全国各地に 4,000 余の教室があり、カワイの音楽教育実績から生み出された多彩なコースで、多くの生徒さんが音楽と親しみ、自らの可能性を拓いています。



カワイおとなの音楽教室

高まる中高年の人々の生涯学習や余暇活動へのニーズに対応し、ピアノ、ボーカル、弦楽器、管楽器など、様々なコースを運営しています。自分の好きな曲をその人のレベルに合った内容で受講できることから、多くの受講者を集めています。



カワイ英語教室

カワイが開発した IMA (Imagination, Music, Action) 方式のカリキュラムに沿って、豊かな人間性をもつ講師とともに歌やゲームを楽しみながら生きた英語を身につけます。また、言葉の背景にある文化についても理解を促し、真の国際人を育てます。



カワイ絵画造形教室

画一的指導ではなく個人差やプロセスを重視しながら、子どもたちの独創性と創造力を豊かに育んでいます。紙や粘土、カワイ独自のピアノの木片など豊富な素材を使い、自由に創作活動に取り組むことができます。



▶カワイ音楽教室
<https://music.kawai.jp/>



カワイ音楽コンクール

カワイ音楽コンクールは、「技術の優劣よりも自発的な音楽表現を積極的に評価する」という理念のもと 1968 年にスタートしました。「カワイピアノコンクール」「カワイこどもピアノコンクール」「カワイうたのコンクール」の 3 種類からなる本コンクールは、半世紀以上にわたり多くのピアニストを育ててまいりました。

2022 年 8 月には、55 回目となるカワイピアノコンクール全国大会 (連弾部門・ソロ部門) を開催いたしました。一昨年、昨年と新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止やオンライン開催を余儀なくされましたが、感染症対策を徹底したうえで、浜松市の「アクティビティ浜松 中ホール」での開催となりました。ホールには日頃練習を積み重ねてきた未来を担うピアニストたちの音楽が響き渡りました。

ソロ部門の大賞受賞者には、国内外著名ピアニストや音楽大学教授等による特別レッスンなど様々な育成支援の機会を提供し、演奏家としてのより一層の成長をサポートしてまいります。



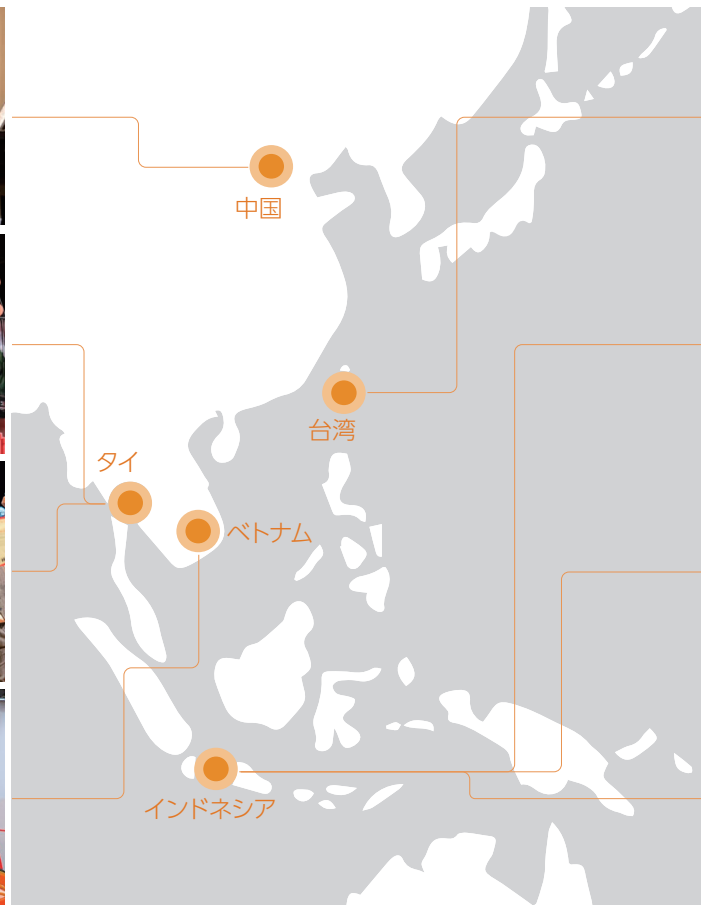
海外での音楽教育の普及に取り組んでいます



海外での音楽教室展開

カワイは、日本だけでなくインドネシアを中心にアジア地域でも音楽教室を展開しています。中国においては、宋慶齡基金会と連携して音楽教室を展開することで音楽教育の普及を積極的に進めています。また、講師を対象とした音楽教育セミナーや研修などを実施し現地教育者の人財育成も推進しています。

海外の音楽教室においても、通常のレッスンだけでなく、習熟度をはかるグレードテストや様々なイベントを開催しています。年齢や経験・目的に応じたコンクール、レッスンの成果披露の場としてのコンサート、入会前のレッスン体験や保護者への説明会など様々なイベントを通じて音楽教育の普及に努めています。



▶ KAWAI MUSIC SCHOOL GLOBAL (英語サイト)
<https://musicschool.kawai-global.com/>

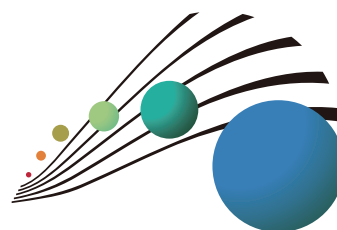


KAWAI MUSIC SCHOOL PIANO COMPETITION

KAWAI MUSIC SCHOOL PIANO COMPETITION は、アジア地域への音楽教育の普及・浸透を目的として創設されました。

インドネシア・中国・タイ・台湾・ベトナムのカワイ音楽教室の生徒を対象としたこのコンクールは、カワイのオリジナルの教育メソッドであるサウンドツリーを基準としたソロ部門と連弾部門の9つのカテゴリーに分かれ、各地域の予選会を経て本選会へ参加する形となっています。また、審査は日本のスタッフが入り、技術だけでなく自己の表現、レッスンの成果が表れているかなどに焦点をあてて評価しています。

第1回大会本選にはインドネシア・中国・タイ・台湾から129名が参加、第2回大会本選にはベトナムからの参加者を加えた239名へと増加し、大きな広がりを見せています。



教育・育成

さまざまなステージで、健康づくりを総合的にサポートします



体育・スポーツ教室

子どもを対象とした体育コースやスポーツコースでは運動能力の発達や技術の向上はもちろん、集団でのレッスンの中で協力して目標に向かったり、互いに励ましあったりすることで社会性を養うことなど、「からだの面」、「こころの面」、「知的な面」の3つの要素を重要視した指導を行い、人間的豊かさにあふれる人の育成をサポートしています。



■ 体育コース

2オクラス、幼児クラスなど、年少から年長のお子様を対象に各年次の発達、発達に即した運動あそびを経験することで楽しみながら運動技能を身につけるコースです。運動に関する創造性、積極性、できる喜び等を育てます。



■ スポーツコース

器械体操・新体操・サッカーなどスポーツの基礎を身につけるコースです。技術だけではなく、ルールを学び、人とのコミュニケーションを学べるコースで一人ひとりの能力や、からだの発達と発育を考慮した指導を行っています。



■ カワイ ヘルスプロモーション サポートシステム

カワイは、体育教室をはじめとした健康づくりのサポートを全国で展開してから50年以上になります。このキャリアとノウハウを広く社会に公開・提供するののも一つの役目と考えています。

未就園児から高齢者まで、楽しみながら健康の維持・促進を図り、しかも測定データや最新機器を駆使し科学的にサポートする「カワイ ヘルスプロモーション サポートシステム」を構築し、さまざまなステージでの、健康づくりをサポートしています。



スポーツコミュニティ

カワイ体育教室では、トップアスリートと触れ合う機会として「スポーツコミュニティ」を展開し、未来を担う子どもたちの健全な育成を図っています。

■ カワイカップ

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止が続いていた「カワイカップ全国新体操競技会」が2022年8月、3年ぶりに浜松アリーナにて開催されました。新体操クラス チーフアドバイザーの川本ゆかりさんも見守る中、会場に集まったカワイ体育教室の選手たちは日頃の練習の成果を発揮してくれました。

また9月には「カワイカップ器械体操競技会」も同じく浜松アリーナにて開催され、マットととび箱の種目で競い合いました。



新体操競技会の様子



器械体操競技会の様子

カワイ体育教室 スタッフ紹介



チーフアドバイザー
水島 寿思 さん

2004年アテネオリンピック体操男子団体総合金メダリスト。現役を引退後カワイ体育教室のチーフアドバイザーに就任しました。

各地区での講話や実技披露など、運動の楽しさを広めるとともに、幼児・児童の体力強化や大人の健康増進に向けた運動プログラムの監修にもあたっています。



新体操クラス チーフアドバイザー
川本 ゆかり さん

1992年バルセロナオリンピック出場。カワイ体育教室の新体操クラスのチーフアドバイザーとして、カリキュラム開発や指導者の育成を担当しています。

スポーツコミュニティも担当しています。